

氏名・(本籍地)	とう えい 唐 瑩 (中華人民共和国)
博士の専攻分野の名称	博士 (文学)
学位記番号	甲第 5 6 号
学位授与の日付	平成 2 9 年 9 月 1 5 日
学位授与の要件	麗澤大学学位規則第 5 条第 1 項該当 (課程博士)
学位論文題目	中・日母語話者同士の会話展開の対照研究 —初対面場面の会話データをもとに—
論文審査委員	主 査 井上 優 教授 副 査 近藤 彩 教授 副 査 杉浦 滋子 教授 副 査 楊 虹 鹿児島県立短期大学文学科 准教授

内 容 の 要 旨

本研究は、筆者が修士論文作成の際に収集した日本語を母語とする大学生同士、中国語を母語とする学生同士の初対面会話（日本語話者 18 組，中国語話者 19 組，各 20 分）のデータの分析にもとづき、日本人と中国人の会話の展開について対照研究をおこなったものである。扱われているトピックは、①初対面会話で取り上げられる話題の特徴（第 3 章）、②初対面会話における「自己開示」のあり方（第 4 章）、③情報提供発話の出現パターンと会話参加者の役割の変化（第 5 章）である。

本研究は次の 6 章からなる。

第 1 章「問題提起」では、本研究が「日本人と会話しても会話が続かない」という中国人日本語学習者としての経験が出発点であることを述べるとともに、本研究でデータとした会話資料および研究の視点について述べている。

第 2 章「理論的枠組みと先行研究」では、本研究の基本的な考え方と分析の基本概念について述べるとともに、本研究と関連する先行研究についてトピックごとにまとめている。

第 3 章「中国語会話と日本語会話の話題選択の研究」は、初対面会話で取り上げられる話題の内容について、中国語会話と日本語会話の比較をおこなったものであり、主に次のことが述べられている。①「大話題」の数は中国語グループの方が多いが、一つの大話題について話す中で複数の「小話題」が現れる場合は、日本語グループのほうがその数が多い。②中国語グループでは私的な話題が日本語グループよりも多く開示された。③日本語グループは叙述で始まる話題が多いが、中国語グループは質問で始まる話題が多い。

第 4 章「中国語会話と日本語会話の自己開示の研究」は、初対面会話で開示される話し手自身に関する情報について、中国語会話と日本語会話の比較をおこなったものであり、主に次のことが述べられている。①初対面の相手に対して、日本語話者・中国語話者の自己開示

の回数はほぼ同じであり、「主観的自己開示」と「客観的自己開示」の回数も日本語話者と中国語話者とで顕著な違いは見られなかった。②中国語グループは互いに意見を開示することが多いが、日本語グループは相手が開示した内容に共感を示すことが多い。

第5章「中国語会話と日本語会話の情報提供発話の出現パターンの研究」は、初対面会話における情報提供発話の出現パターンを、(1)回答式(情報要求に回答する形で情報を提供する)、(2)双方式(相手が先行発話で提供した情報に関連する別の情報を提供する)、(3)自発式(相手の相づち発話に続ける形で自発的に情報を提供する)に分類し、各パターンの出現の様相について、中国語会話と日本語会話の比較をおこなったものである。分析結果として次のことが述べられている。①中国語話者は質問文により相手から情報を引き出すことが多いのに対し、日本語話者は相手の発話内容から推論したことを相手に確認する形で情報を引き出すことが中国語話者に比べて多い。②中国語会話では会話参加者が互いに情報を提供しあうことが多いのに対し、日本語会話では一方が一定量の情報を述べるまでもう一方が聞き役になることが多い。

第6章「まとめ」では、各章の内容をまとめるとともに、そこから、

- ・日本語は会話の「話題を展開させる」という側面をより重視し、中国語は会話の「会話参加者の関係を維持する」という側面をより重視する。

という結論を導くとともに、中国語を母語とする日本語学習者に対する日本語教育に対する示唆について述べている。

論文審査結果の要旨

審査員による協議の結果、次の2つの点が評価され、合格との判断がなされた。

- ① 少なからぬ会話データを対象に、かなりの労力をかけて、多様な観点からの分析をおこなっている。
- ② 本研究の分析結果は、先行研究の分析と一致する部分も含め、それぞれ興味深いものであり、経験的にもうなずけるものである。特に会話開始から5分間とそれ以降の比較をおこなった点は重要である。

ただし、多様な観点から分析をおこなっている分、①研究全体の統一感にやや欠ける部分がある、②個々の観察結果を関連づけてより一般性の高い主張に結びつけることが必ずしも十分にできていない、という問題点があることも否定できない。今後の研究を通じてこれらの点が解決されることを希望する。

以上